

## 競争入札経過調書（最低価格落札方式）

件 名 利尻空港外2空港RAG空港用ITV装置増設工事外4件実施設計

開札年月日 令和3年7月19日 （落札決定日 令和3年7月29日 ）

入札執行官署 東京航空局

落札金額 ￥20,350,000 -

落札者 株式会社伸和総合設計

予定価格 ￥25,644,034 -

積算額 ￥25,644,034 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥23,312,759 -

調査基準価格 ￥20,460,106 - 調査基準価格の100/110 ￥18,600,097 -

低入札価格調査実施済 第1回 落札

入札参加者	第1回入札	第2回入札	摘要
	入札金額	入札金額	
株式会社伸和総合設計	18,500,000		第1回 落札
株式会社テレコムC&C	23,000,000		
株式会社通電技術	辞退		

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。

※ 予定価格（入札書比較価格）の制限の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った入札者を落札者とする。

※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

# 低入札価格調査の実施概要

業 務 名 : 利尻空港外2空港RAG空港用ITV装置増設工事外4件実施設計

調査を実施した業者名・住所 : 株式会社伸和総合設計 東京都中央区日本橋横山町4-5福田ビル

項 目	内 容
① その価格により入札した理由	調査対象者は、利尻空港、仙台空港、新島空港、新千歳空港及び大島空港における航空保安施設の実実施設計等を複数受注しており、これまでの経験を踏まえた設計業務人件費の削減が可能と判断した。 また、本設計を積極的に受注したいという意欲があるとともに、価格競争が激しいと想定したことから、最大限の企業努力を行い間接経費（一般管理費等、その他原価）の削減を行った。
② 配置予定の技術者その他当該契約の履行体制	配置予定技術者は、過去に同種・類似装置の設計を担当した者であり、十分な履行体制が整っている。
③ 手持ちの建設コンサルタント業務等の状況	各技術者とも2件の手持ち業務があるが、適切な業務配分を行い、本件業務を遂行していくことを確認した。
④ 手持ち機械等の状況	本業務で必要となる機械等はない。
⑤ 国及び地方公共団体等から過去において受注・履行した建設コンサルタント業務等の名称及び発注者	<ul style="list-style-type: none"> <li>○業務名：中部国際空港A/G装置更新工事実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> <li>○業務名：山形RCM設置工事外4件実施設計 発注者：国土交通省東京航空局</li> <li>○業務名：三国山RCAG装置更新その他工事外2件実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> <li>○業務名：中部FSC運航情報業務集約（大阪）整備工事外4件実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> <li>○業務名：帯広空港仮設LOC設置工事外7件実施設計 発注者：国土交通省東京航空局</li> <li>○業務名：中部国際空港A/G装置更新その他工事外2件実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> <li>○業務名：福江空港21LOC/T-DME装置更新工事外2件実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> <li>○業務名：旭川空港仮設SSR設置その他工事外2件実施設計 発注者：国土交通省東京航空局</li> <li>○業務名：福島空港ILS更新工事外3件実施設計 発注者：国土交通省東京航空局</li> <li>○業務名：清水RCAG増波その他工事外2件実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> <li>○業務名：岩国RCAG増波その他工事外1件実施設計 発注者：国土交通省大阪航空局</li> </ul>
⑥ 経営内容	調査対象者は公共団体発注の業務を複数受注しており問題ない。
⑦ 1から6までの事情聴取した結果についての調査検討	上記の調査事項について確認したところ、現在の各技術者の手持ち業務に「大館能代空港RAG空港用ITV装置更新工事外2件実施設計」があり、本業務が同じ装置に係る案件のため豊富な経験や知見があり、強い受注意欲による最大限の企業努力で間接経費を抑えることで本価格にて入札できたと思慮される。 また、航空保安施設に係る同種・類似の設計に従事した技術者を配置予定としていることから、業務を履行する体制は整っており、過去の実績においても問題があるとは認められない。 以上のことから、仕様内容の適正な履行は可能であると判断する。

<p>⑧ 5の建設コンサルタント業務等の 成績状況</p>	<p>過去2年間の業務成績評定点は以下の通りである。  ○中部国際空港A/G装置更新工事実施設計：71点  ○山形RCM設置工事外4件実施設計：69点  ○三国山RCAG装置更新その他工事外2件実施設計：71点  ○中部FSC運航情報業務集約（大阪）整備工事外4件実施設計：71点  ○帯広空港仮設LOC設置工事外7件実施設計：72点  ○中部国際空港A/G装置更新その他工事外2件実施設計：70点  ○福江空港21LOC/T-DME装置更新工事外2件実施設計：72点  ○旭川空港仮設SSR設置その他工事外2件実施設計：71点  ○福島空港ILS更新工事外3件実施設計：75点  ○清水RCAG増波その他工事外2件実施設計：72点  ○岩国RCAG増波その他工事外1件実施設計：71点</p>
<p>⑨ 経営状況</p>	<p>北海道建設業信用保証株式会社へ令和3年7月20日に確認－問題なし</p>
<p>⑩ 信用状況</p>	
<p>⑪ その他必要な事項</p>	<p>特になし</p>